



自衛隊千葉地方協力本部



航空機の前で記念撮影



自衛隊千葉地方協力本部 UH-1ヘリコプター体験搭乗を実施

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 高橋秀典）は、8月26日（土）に陸上自衛隊下志津駐屯地で実施されたUH-1ヘリコプター体験搭乗へ55名の募集対象者、援護協力者、援護協力者等を案内した。

本体験搭乗は、募集対象者等へ自衛隊に対する理解と認識を深めてもらうために東部方面航空隊の協力を得て実施されたものである。

当日の下志津駐屯地は雲は多めであったが風もなく絶好の搭乗日和となり、下志津駐屯地周辺のつかの間の空の旅を楽しんでいる様子であった。参加者はUH-1が着陸する際発生する強烈なダウンウォッシュを体験し、飛行前の安全説明を受けた後、グループ毎楽しんでいった。体験搭乗終了後は、立川駐屯地へ帰投するUH-1を地本勤務員及び最終グループの搭乗者一同で見送り無事終了した。

参加者からは、「普段味わえない貴重な体験でした。」「地面が遠くに見えて足がすくんだ。」との感想が上がった。

自衛隊千葉地方協力本部は、これからも各関係協力団体及び地域の皆様のご理解ご協力のもと、地域と一体となった募集広報活動を、関係部隊と連携しつつ部員一同推進していく。

自衛隊千葉地方協力本部

募集対象者に対する航空自衛隊百里基地オープンベース引率を実施

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 高橋秀典）は8月27日（日）「航空自衛隊百里基地」の協力により「百里基地オープンベース」へ募集対象者9名を案内し、自衛隊広報を実施した。

当日は、基地の説明、消防隊の見学及び防火服の着用体験、

体験喫食、管制塔や百里救難隊の見学、警備犬の訓練展示、飛行隊の見学、F-2のエンジン始動見学を実施した。

参加者からは、「陸上自衛官を目指しているが、航空自衛官にも魅力を感じた」と感化されている対象者やパイロットに対して積極的に質問している対象者の姿が見られるとともに「警備犬を担当するハンドラーになりたい」など嬉しい反応もあり、仕事に対して具体的な理解を得ることが出来た。

また、体験喫食においては「毎日こんなしっかりとした食事が食べられるなんて凄い」と感想を聞くことができ、大満足の様子であった。

千葉地方協力本部は、これからも各関係協力団体及び地域の皆様のご理解ご協力のもと、地域と一体となった募集広報活動を、関係部隊と連携しつつ部員一丸となって推進していく。



U125の航空機展示